

第2回 吉野川流域生態系ネットワーク検討委員会の開催について

平成27年3月6日、徳島河川国道事務所にて、第2回目の吉野川流域生態系ネットワーク検討委員会が開催されました。

本委員会は、吉野川流域（徳島県内）において、河川を拠点とした生態系ネットワークの形成を図り、自然からの恵み豊かな地域づくりを進めるために、生態系ネットワーク形成の目標や、多様な主体の協働による具体的な事業展開の方策を検討することを目的としています。



第2回 吉野川流域生態系ネットワーク検討委員会

第2回の委員会では、

- (1) 目標・基本方針について
 - (2) プロジェクトについて
 - (3) 今後の検討の進め方及び部会メンバーについて
 - (4) その他
- について検討しました。

今回の検討委員会は意見交換形式で行われ、吉野川流域における生態系ネットワークを進めていくための目標や基本方針については事務局提示案に対して、今後プロジェクトの話を進める中で新たに盛り込むものがあるかもしれないと(案)は残す形で概ね了解がえら得ました。

プロジェクトについては上流域のプロジェクトの追加、海を含めた水辺のネットワーク形成で目標種にアユカケの追加、身近な水辺のネットワーク形成でシマヒレヨシノボリ、ミナミメダカ等の目標種の追加、ツルやガンを迎える地域づくりではコウノトリ追加及び外来種対策の追加等の意見が出されました。

また、今後の検討の進め方で来年度から部会を進めること、部会のメンバーの発表を行いました。部会についてはオブザーバー的に両方の部会に出たい等委員の方々の積極的な参加意見が出されました。

今後、プロジェクトの中から3カ年の委員会の中で実現可能なパイロット事業案を事務局側から提示し、来年度から始まる協働参画部会、技術検討部会の中で取り組みメニューや実施方法の検討を行っていくことになりました。



各委員より活発に意見が出されました